



アートスパークホールディングス株式会社

2021年12月期 第1四半期

決算説明補足資料

目次

	1. 業績ハイライト	
	1-1. 連結損益計算書	2
	1-2. 連結貸借対照表	3
	2. 事業セグメント別の概況	
	2-1. クリエイターサポート事業	4
	2-2. UI/UX事業	8
	3. 第2四半期連結業績予想	10
	4. 売上高推移	11
	5. 営業利益推移	12
	6. 1株当たり配当金推移	13
	参考資料：2020年11月6日発表の中期経営計画抜粋	14

1-1.連結損益計算書

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2020年 12月期 第1四半期	2021年 12月期 第1四半期	前年同期比	2020年12月期 通期
売上高	1,443,180	1,779,001	23.3%	6,373,808
営業利益	143,454	421,404	193.8%	773,273
経常利益	139,536	421,744	202.2%	747,669
純利益	74,680	544,058	628.5%	▲475,407

■業績の概要

- 売上高：前年同期335,821千円増加
- 営業利益：前年同期277,950千円増加
- 経常利益：営業外収益で為替差益1,160千円等により421,744千円の経常利益
- 純利益：子会社株式売却益205,651千円を計上,税金等調整により544,058千円の純利益

■トピックス

- ソフトウェアIPを核とした経営に重点、開発リソースの戦略的配置等、経営効率向上に注力
- 2021年3月にグループ会社のエイチアイ株式をミックウェアに譲渡
- 従来のPR活動に加え、2021年2月度以降、クリエイターサポート事業及びUI/UX事業の月次報告を開始

1-2. 連結貸借対照表

単位：千円

	当連結会計年度末 (2020年12月末日)		当連結会計年度第1四半期末 (2021年3月末日)		
	金額	構成比	金額	構成比	前期末増減額
流動資産	3,866,018	68.6%	4,276,050	71.5%	410,032
固定資産	1,772,261	31.4%	1,700,893	28.5%	▲ 71,368
資産合計	5,638,279	100.0%	5,976,943	100.0%	338,664
流動負債	1,295,597	23.0%	1,169,321	19.6%	▲ 126,276
固定負債	322,005	5.7%	316,515	5.3%	▲ 5,490
負債合計	1,617,602	28.7%	1,485,836	24.9%	▲ 131,766
純資産合計	4,020,677	71.3%	4,491,107	75.1%	470,430
負債・純資産合計	5,638,279	100.0%	5,976,943	100.0%	338,664

■ 主な増減の内容

- 資産の部：現金及び預金の増加+155,822千円、未収入金の増加+175,807千円、
売掛金の増加+62,008千円
技術資産の減少-25,577千円、ソフトウェアの減少-13,565千円
- 負債の部：前受金の増加+63,674千円、賞与引当金の増加+45,295千円、未払金の減少-34,845
千円、未払費用の減少-35,767千円、未払法人税等の減少-156,131千円
- 純資産の部：利益剰余金の増加462,497千円

2-1. クリエイターサポート事業

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2020年 12月期 第1四半期	2021年 12月期 第1四半期	前年同期比	2020年12月期 通期
売上高	1,013,882	1,476,827	45.7%	4,806,760
営業損益	311,774	518,052	66.2%	1,463,087

■業績の概要

売上高では、対前年同期462,945千円の増加となり、営業利益では、対前年同期206,277千円の増加となりました

■トピックス (2021年1月～3月)

- 「CLIP STUDIO PAINT」のインターネット上での全世界に向けたプロモーション効果等により、堅調な事業推移
- 3月、日本国外の新規ユーザー獲得目的の、Windows及びMacOSの「CLIP STUDIO PAINT」ダウンロード版の大規模な海外向け販促キャンペーンを実施
- 日本の新年度に向け、企業及び教育機関向けに、「CLIP STUDIO PAINT」法人向けボリュームライセンスキャンペーンを実施

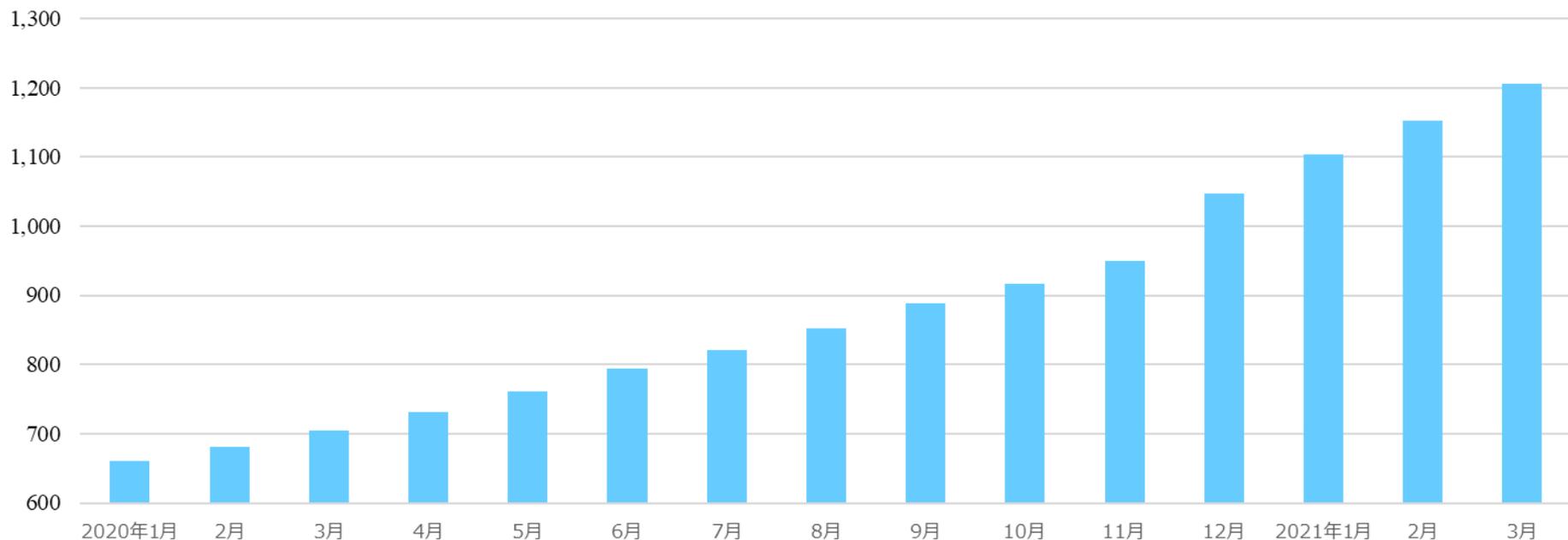
2-1.クリエイターサポート事業

■ トピックス (2021年1月～3月)

- 2020年にリリースした「CLIP STUDIO PAINT」のGalaxy版及び、Android版の無料利用期間が経過し、それぞれ2月、3月からサブスクリプション課金を開始
- 「CLIP STUDIO PAINT PRO」のすべての機能を搭載し、Windows / macOS / iPad / iPhone / Galaxy / Android / Chromebook の中からいずれか1台でご使用いただける「CLIP STUDIO PAINT PRO 1デバイス 1年版」を、2月より日本全国量販店の店頭で、3月より北米のAmazon.comにて発売を開始
- 株式会社セルシスがアニメーション業界向けフォーラム「ACTF2021 in TAAF」を株式会社ワコム、一般社団法人日本アニメーター・演出協会と共催し、「アニメーションスタジオ作画テンプレート」の配布と「日本アニメーション デジタル作画講座」の配信を実施
- 株式会社セルシスと株式会社アイビス、株式会社相鉄ビルマネジメントが運営するジョイナスと協業し、期間限定で「描く楽しさ」をテーマにしたお絵描き基地「xegakeru」(エガケル)をオープン

2-1. クリエイターサポート事業

■ 「CLIP STUDIO PAINT」の累計出荷本数



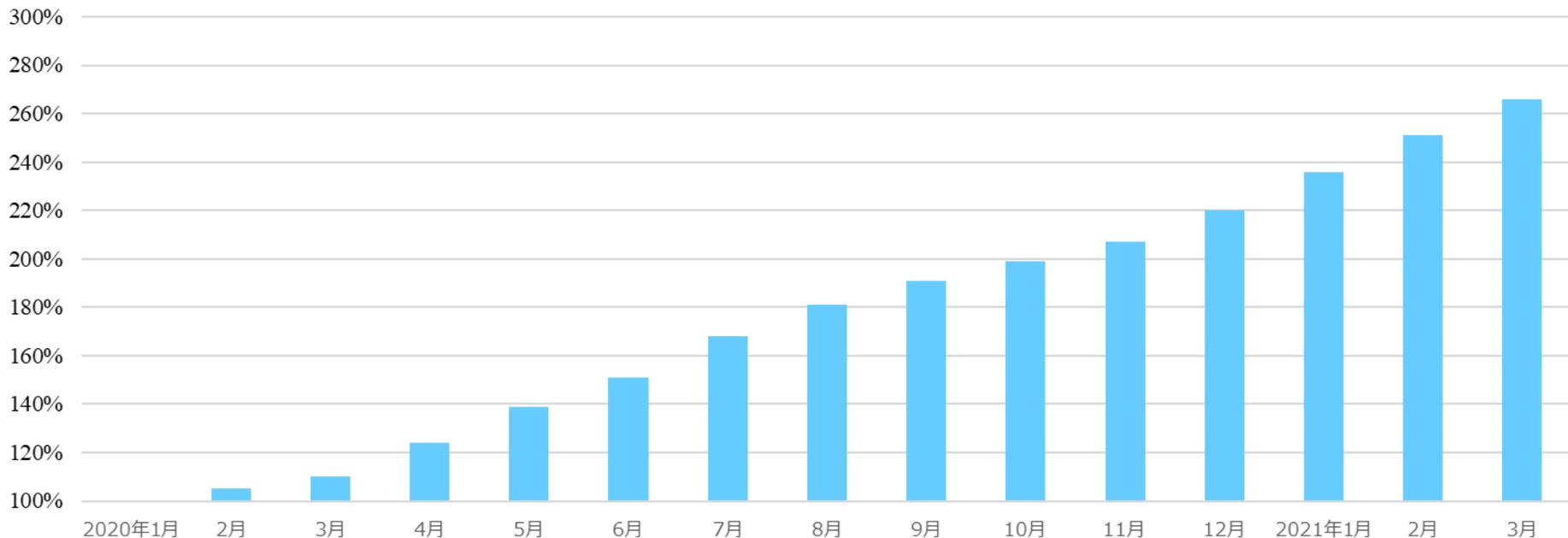
(単位:万台)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	660	681	704	731	761	794	820	852	889	917	950	1,047
2021年	1,103	1,152	1,205									

(注) 「CLIP STUDIO PAINT」が提供されている全てのプラットフォームの総合計です。体験版ユーザーおよびiPad版、iPhone版、Galaxy版、Android版、Chromebook版のインストール数を含みます。

2-1. クリエイターサポート事業

■ 「CLIP STUDIO PAINT」サブスクリプションモデルの2020年1月を100%とした契約数進捗率



(単位:%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	100	105	110	124	139	151	168	181	191	199	207	220
2021年	236	251	266									

(注) 「CLIP STUDIO PAINT」が提供されている全てのプラットフォームの総合計です。iPhone版、iPad版、Galaxy版を除いた先行無償期間の契約及び、アクティベーションコード（量販店等で販売する一意のコードのみが記載されているカード等サブスクリプションモデルのお支払に利用できる認証コード）での契約を含みます。

2-2.UI/UX事業

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2020年 12月期 第1四半期	2021年 12月期 第1四半期	前年同期比	2020年12月期 通期
売上高	429,298	300,174	△30.1%	1,567,047
営業損益	△201,039	△123,507	—	△812,242

■業績の概要

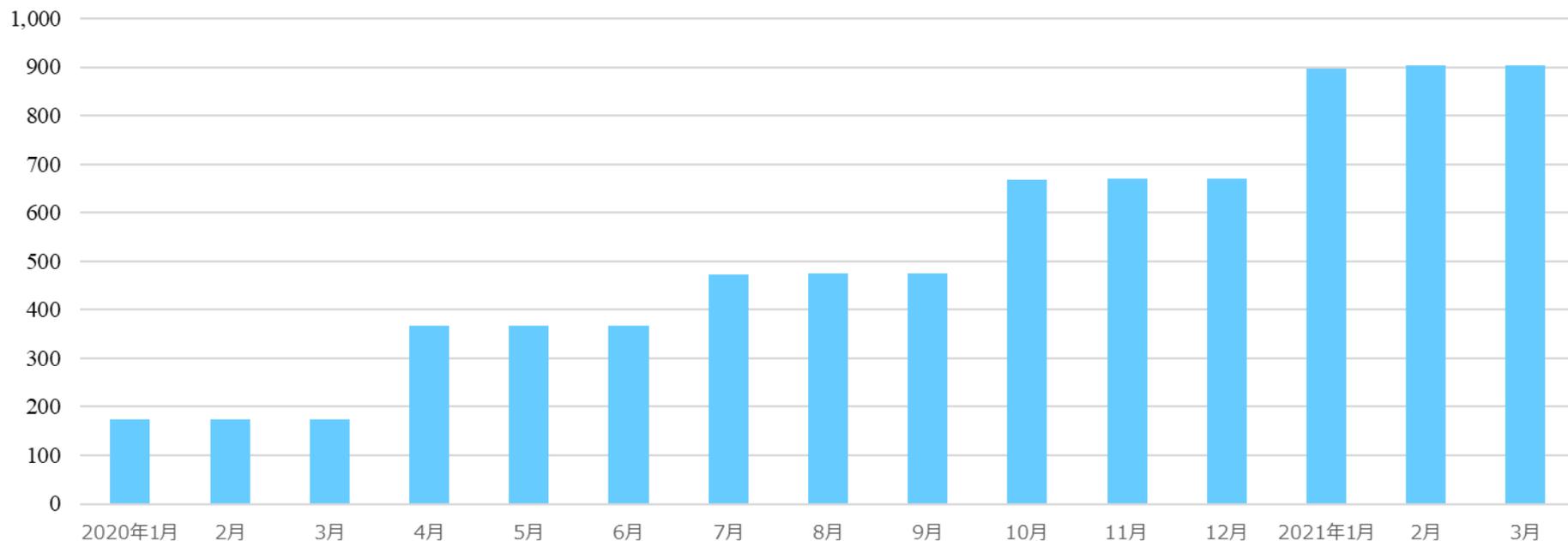
売上高では、エイチアイの売却に伴う減少も含め（エイチアイの売上は2021年2月まで）対前年同期129,124千円減少となり、営業損益では対前年同期で77,532千円の損失縮小となりました（のれん等の償却費、前期116,900千円、当期32,480千円含む）

■トピックス（2021年1月～3月）

- Candera GmbH、next system社とDATE MODUL AG社（共に欧州）と協働で直感的なタッチフィードバック技術をサポートする革新的なHMIソリューションを開発
- インフィニオンテクノロジー社（半導体メーカー世界上位10社）の最新HMIソフトウェアのパートナーとして認定
- 東京ビッグサイトと、オンラインにて同時に開催されたクルマの先端技術展示会「第13回オートモティブワールド」に出展
- 欧州最大級の組み込み関連技術の国際展示会「Embedded World 2021」に出展、次世代HMI開発をテーマとしてオンラインプレゼンテーションを実施

2-2.UI/UX事業

■ 「CGI Studio」「UI Conductor」の2020年1月以降の新規搭載台数の累計



(単位:万台)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	175	175	175	366	368	368	473	474	474	667	669	669
2021年	897	903	903									

(注) 契約により報告形態(月毎、3か月毎等)が異なるため月により搭載台数は変動し、1台当たりの単価も一定ではなく契約により異なります。また、業界も自動車業界に限りません。

3.第2四半期連結業績予想

2021年12月期第2四半期連結業績予想を修正

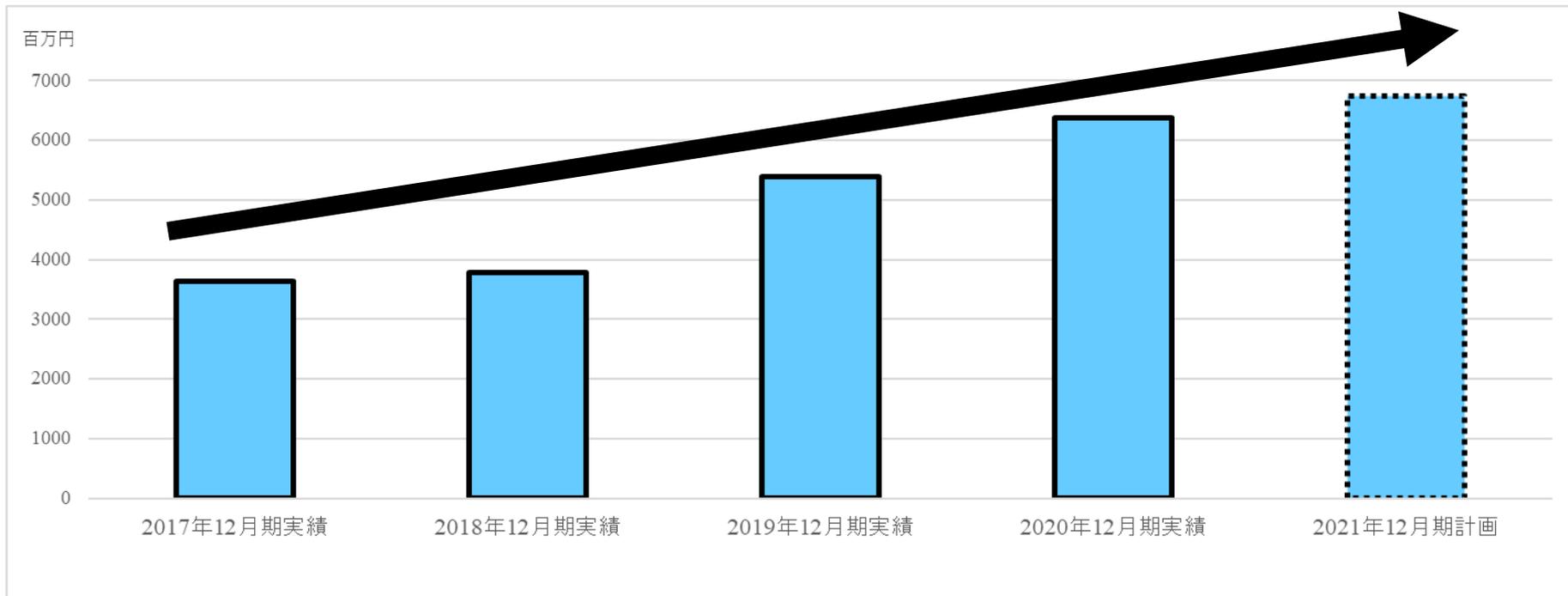
- 「CLIP STUDIO PAINT」のインターネット上での全世界に向けたプロモーション効果等により、堅調な事業推移
- 利益面については、売上高の増加により各利益も増加する見込み

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	3,254	391	370	548	67.15
今回修正予想 (B)	3,436	638	628	803	98.41
増減額 (B-A)	182	247	258	255	
増減率	5.6%	63.2%	69.7%	46.5%	
前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	3,007	358	348	207	25.46

※通期連結業績予想：国内外の個人消費や景気動向が引き続き不透明であることを踏まえ、現時点においては2021年2月12日に公表した従来予想を据え置いております。なお、今後、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

4.売上高の推移



■ クリエイターサポート事業

グローバル展開を意識しつつCLIP STUDIO への研究開発投資を継続し、マーケットポジションを維持しながらサブスクリプションを中心とする新たな課金モデルを充実させてサービスの継続性と収益性を向上

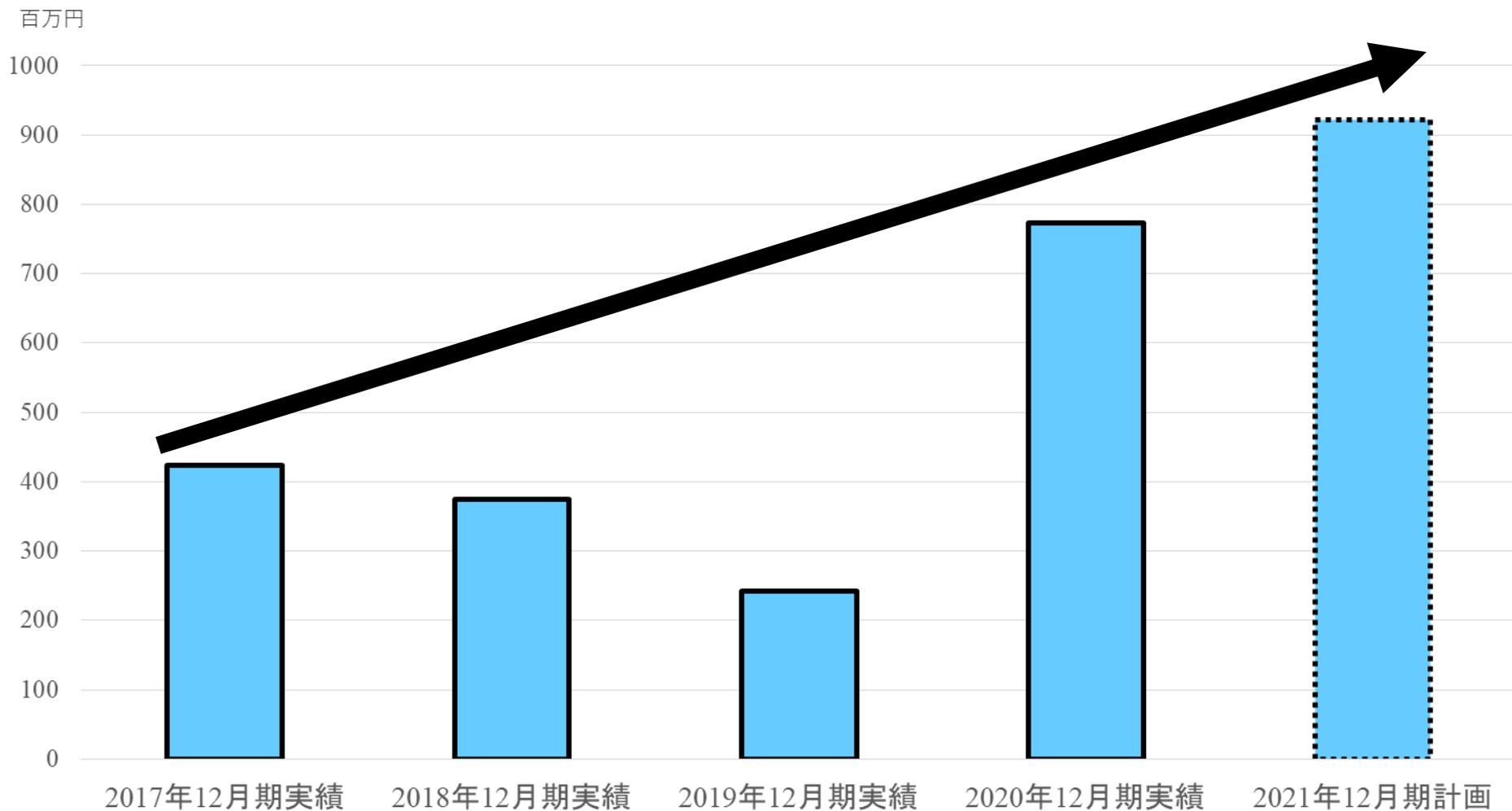
■ UI/UX事業

新型コロナウイルス感染症問題により、事業環境は大きく変化、将来の市場拡大に向けて、自社IP製品の開発・マーケティング活動の投資を先行

■ グループ

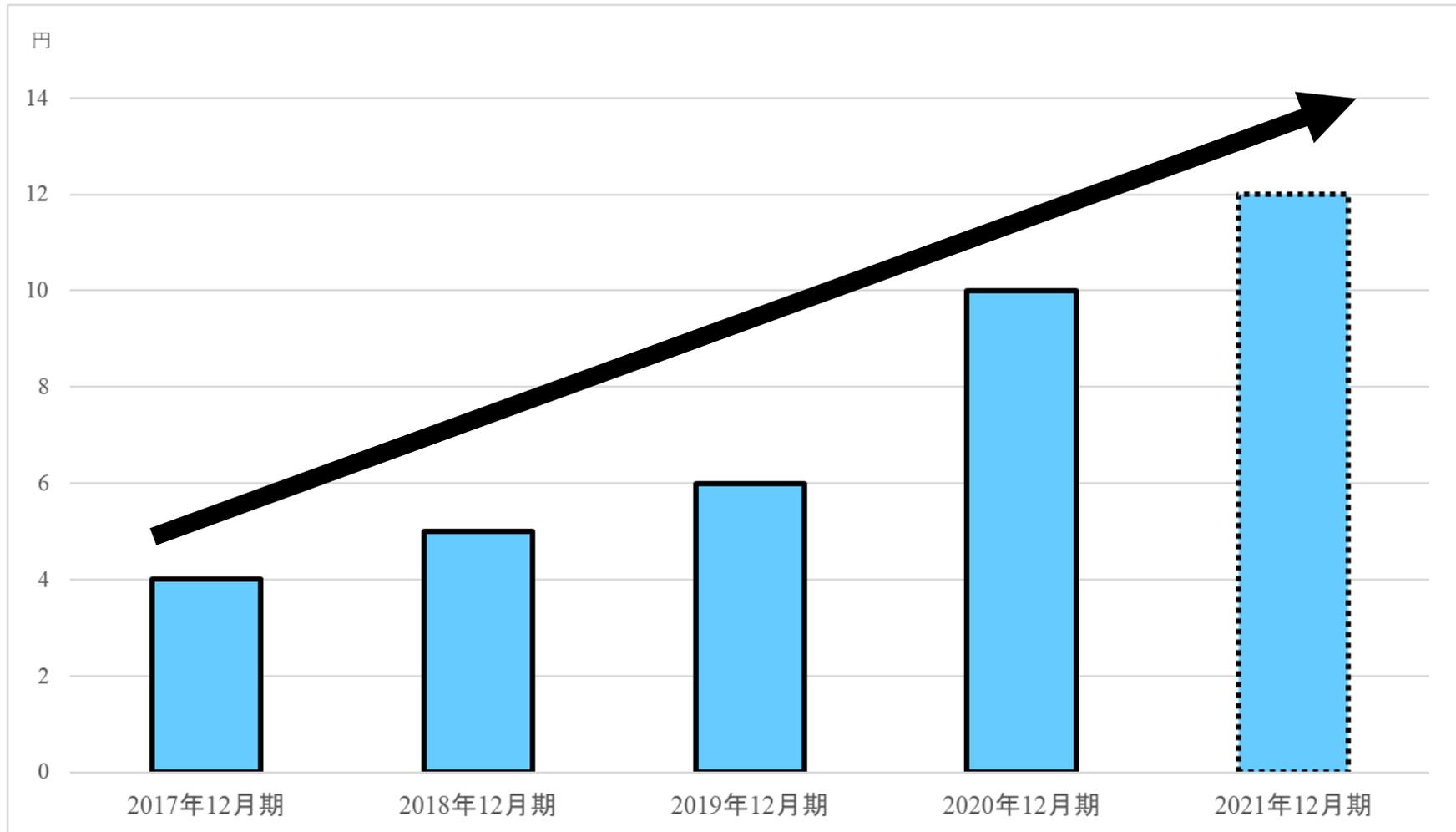
2021年12月期は前年同期比5.7%増加の6,735百万円を見込む

5. 営業利益の推移



2021年12月期は前年同期比19.2%増加の922百万円を見込む

6.1株当たり配当金の推移

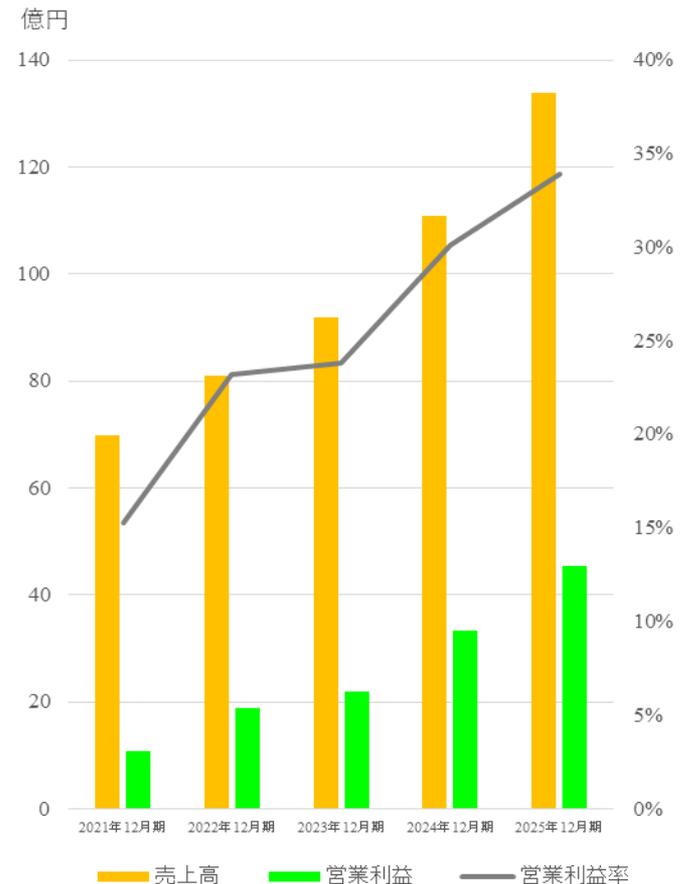


2021年12月期は2円増配し、12円を予定

参考資料：2020年11月6日発表の中期経営計画抜粋

2025年12月期には、2020年12月期対比で売上高2倍、営業利益8倍

(億円)		2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期
クリエイター サポート事業	売上高	54.9	66.4	74.6	89.5	106.9
	営業利益	13.7	21.2	22.7	28.7	35.0
UI/UX事業	売上高	14.9	14.7	17.3	21.4	26.9
	営業利益	△3.0	△2.4	△0.8	4.7	10.4
	参考 のれん 等の償却費 除く営業利益	△1.8	△1.2	0.4	5.0	10.4
グループ	売上高	69.8	81.1	91.9	110.9	133.8
	営業利益	10.7	18.8	21.9	33.4	45.4
	営業利益率(%)	15.3%	23.2%	23.8%	30.1%	33.9%





本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2021年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見/予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。